

クラウドスペース利用規約

深圳市贝铂智能科技有限公司(以下「Beibo Intelligent Technology」または「当社」とする)は、本《クラウドスペース利用規約》(以下「本規約」とする)を十分にお読みいただき、内容を理解されることを強くお勧めします。利用者は、本規約のすべての条項、特に Beibo Intelligent Technology の責任免除、紛争解決、適用法に関する条項を十分に理解し、注意深くお読みください。免除または制限に関する条項は太字で表示されており、重点的に確認する必要があります。本規約を慎重にご確認のうえ、受け入れるかどうかを選択してください(未成年者は法定代理人の監督下でお読みください)。

利用者がクラウドスペースサービスを利用する場合、本規約に同意し、各条項に拘束されるものとみなされます。本規約に同意しない場合は、クラウドスペースサービスを利用しないでください。Beibo Intelligent Technology は、本規約を修正する権利を有しており、更新された条項は Beibo Intelligent Technology 公式ウェブサイトに掲載され、修正規約の施行日から効力を発生します。

第一条 総則

1.1 クラウドスペースサービスは、Beibo Intelligent Technology が提供する中立的な情報ストレージスペースであり、スマート録音ペンや録音イヤホンのユーザーに対して、クラウドストレージ技術を活用した録音データの保存、同期、管理などのオンラインサービスを提供します。利用者は、Beibo Intelligent Technology が中立的な技術サービスプロバイダーとして、情報ストレージスペースのみを提供することを理解する必要があります。

1.2 クラウドスペースサービスの種類、サービス基準、および料金基準などは、クラウドスペースのインターフェースおよび具体的なサービス購入時のページ記載内容を基準とします。本規約または両者間で別途合意がある場合を除きます。

1.3 本規約は、利用者(以下「利用者」とも称します)と Beibo Intelligent Technology およびその関連会社、ならびに運営パートナー(以下「パートナー」と称します)との間で締結された、クラウドスペースサービスの利用に関する契約です。

当クラウドサービスは日本国内でも正式に利用可能であり、本規約は日本国内のユーザーにも

適用されます。

第二条 ユーザーアカウントの登録とログイン

2.1 クラウドスペースサービスを利用するには、録音ペンまたは録音イヤホンのアカウントを登録する必要があります。アカウントの登録および使用にあたっては、《ユーザー規約》を遵守してください。

2.2 録音ペンまたは録音イヤホンのアカウントは、クラウドスペースサービスの身元確認の根拠となります。アカウントおよびパスワードを適切に管理してください。アカウントやその利用行為に起因するトラブルが発生した場合、すべての責任は利用者が負うものとします。

第三条 サービス料金

3.1 クラウドスペースサービスを購入する際、利用者は Beibo Intelligent Technology に所定の料金を支払う必要があります。利用者は自身のニーズに応じてクラウドスペースプランを選択でき、プラン料金は Beibo Intelligent Technology が公式に発表する価格に基づきます。

3.2 利用者は、録音ペンまたは録音イヤホンを通じて直接オンライン決済でサービスを購入できます。クラウドスペースサービスはバーチャル商品であり、購入完了後は返金ができないことを理解してください。

3.3 Beibo Intelligent Technology はクラウドスペース利用者に対してのみ請求書を発行し、第三者には発行しません。請求書発行が必要な場合は、オンラインサポートにお問い合わせください。

3.3.1 利用者は、クラウドスペース規定に従い、請求書発行申請および必要書類(例:入金履歴のスクリーンショット、請求書宛名、発行額など)を提出してください。Beibo Intelligent Technology は、申請を受理後 30 日以内に相応の金額の電子的増値税請求書を作成し、電子メールまたはその他のオンライン手段で送信します。請求書が利用者提供のメールアドレスまたはオンライン連絡先に送信された時点で、Beibo Intelligent Technology の請求書発行義務は完

了したとみなします。

3.3.2 請求書は再発行できません。利用者が誤った情報を提出したことによって発生した請求書宛名や郵送先の誤りに対する責任は、利用者が負うものとします。

3.4 クラウドスペースプランの有効期限が切れると、サービスは自動的に終了し、利用に影響を及ぼします。継続して利用する場合は、プランの更新購入が必要です。

第四条 サービス規則

4.1 利用者は、録音ペンまたは録音イヤホンの設定ページ上部にある「クラウドスペース」をクリックし、「ストレージプランの変更」を選択して購入ページに進むことができます。クラウドスペースサービスの有効期限が切れた場合、「クラウドスペース」にアクセスして「今すぐ更新」をクリックすることで更新プランを購入できます。

4.2 支払い完了後、サービスは即時有効となります。クラウドスペースサービスの有効期間は、購入したプランに応じて表示されます。計算方法は以下の通りです。

－ 現在クラウドスペースサービスを利用していない場合、またはサービスの有効期限が切れている場合、サービス期間は購入完了時点から開始します。

例:2024 年 3 月 6 日 11 時 33 分に 10GB のクラウドスペース年間プランを購入した場合、サービス開始日は 2024 年 3 月 6 日 11 時 33 分、終了日は 2025 年 3 月 6 日 11 時 33 分(一年は 365 日として計算)。

－ 現在クラウドスペースサービスを利用中の場合、更新プランの有効期間は現在のプランの終了時点から開始します。

例:現在のサービス終了日が 2025 年 3 月 6 日 11 時 33 分の場合、更新プランはその終了日時から開始します。

4.3 サービスの有効期限が切れた場合、新たに録音されたデータはクラウドにアップロードできなくなります。ただし、クラウドに保存されている既存の録音データは引き続き保持されます。

4.4 利用者は PC ブラウザを使用して録音ペンまたは録音イヤホンのクラウドにアクセスし、削除したい録音データを選択して「削除」をクリックすることで操作を行うことができます。

4.5 購入済みのプランはダウングレードできません。ダウングレードを希望する場合は、現在のプランをすべて使い終えた後で、新しいプランを選択して購入する必要があります。

4.6 クラウドスペースサービスの利用は、本規約への同意を意味します。本規約に同意しない場合は、クラウドスペースサービスを利用しないでください。Beibo Intelligent Technology は本規約を修正する権利を有しており、更新された規約は Beibo Intelligent Technology 公式ウェブサイトに掲載され、修正版の施行日から効力を持ちます。

4.7 クラウドスペースサービスはデバイスとアカウントに紐付けられています。クラウドスペースサービスが有効なデバイスを新しいアカウントに紐付けた場合、そのサービスを引き続き利用することはできません。

例:A ユーザーがクラウドスペースサービスを購入後、デバイスの紐付けを解除し、B ユーザーがそのデバイスを新しいアカウントに紐付けた場合、B ユーザーは A ユーザーのクラウド録音データを閲覧できません。B ユーザーがサービスを利用するには、再度購入する必要があります。

4.8 録音データのクラウドへのアップロードは、利用者のネットワーク状況に影響を受けます。ネットワーク状況が不安定な場合、アップロードに失敗する可能性があります。安定したネットワーク環境を維持し、帯域を過剰に消費するデバイスの使用を避けることをお勧めします。

第五条 利用規約

5.1 利用者は、本規約および法律を遵守したうえでクラウドスペースサービスを利用できます。以下の行為は禁止されています。

5.1.1 サービス上の著作権情報の削除、またはクラウドスペースサービスの知的財産保護を目的とした技術的措置の変更、削除、回避。

5.1.2 クラウドスペースサービスに対するリバースエンジニアリング(逆アセンブル、逆コンパイルなど)やソースコードの取得を試みる行為。

5.1.3 サービスの指令やデータを改ざんまたは偽造し、機能や効果を変更する行為、またはその手段やソフトウェアを配布する行為(商業目的であるか否かを問わない)。

5.1.4 ネットワークセキュリティを脅かす行為、例:無許可でデータやサーバー/アカウントにアクセスする、許可なくシステムやネットワークの弱点を探索・スキャンする、ウイルスや悪意あるプログラムを拡散する行為など。

5.1.5 Beibo Intelligent Technology が開発・承認していない第三者のソフトウェアやシステムを用いてサービスを利用する行為、またはそのツールを制作・配布する行為。

5.1.6 Beibo Intelligent Technology の書面許可なく、クラウドスペースサービスを利用して商業的・非商業的な活動(再配布、出版、ミラーサイトの構築、派生商品の開発など)を行う行為。

5.1.7 クラウドスペースサービスを用いて、法律や公共秩序に反する内容を発表、転送、保存する行為。

5.1.8 他者の知的財産や合法的権利を侵害する内容を発表、転送、保存する行為。

5.1.9 広告やスパム情報を大量に送信する行為。

5.1.10 その他違法、不正、または本規約に反する行為。

5.2 情報公開規定:

5.2.1 ユーザーは、クラウドサービスを使用して公開する情報内容が、ユーザーがその情報の知的財産権を有しているか、または合法的に許可を得ていることを保証し、ユーザーのクラウドサービス利用行為が第三者の合法的権利を侵害していないことを確認する必要があります。

5.2.2 ユーザーは、クラウドサービスを使用する際に、当地の法律および規制を遵守しなければならない、特に中華人民共和国本土のユーザーは、中国の法律、社会主義制度、国家利益、市民の合法的権利、社会秩序、道徳基準、情報の真実性などの「七つの底線」要件を遵守する必要があります。

5.2.3 ユーザーは、クラウドサービスを使用する際に、以下の行為を行ってはならず、これには以下の行為を含みますが、これに限られません:

5.2.3.1 地元の国の法律および規制に違反する内容を作成、複製、公開、配布、保存すること。

中華人民共和国本土のユーザーが行う場合、以下(1)から(11)の行為を含みます:

(1) 憲法で定められた基本的な原則に反する行為。

(2) 国家安全を脅かし、国家秘密を漏洩し、国家権力を転覆させ、国家の統一を破壊する行為。

(3) 国家の名誉および利益を損なう行為。

- (4) 民族憎悪、民族差別を煽り、民族団結を破壊する行為。
- (5) 国家の宗教政策を破壊し、邪教や封建的迷信を宣伝する行為。
- (6) 噂を広め、社会秩序を乱し、社会の安定を破壊する行為。
- (7) 淫乱、ポルノ、ギャンブル、暴力、殺人、テロを広め、または犯罪をそそのかす行為。
- (8) 他人を侮辱したり、名誉毀損したり、他人の合法的権利を侵害する行為。
- (9) 違法な集会、結社、デモ、集団行動を煽り、社会秩序を乱す行為。
- (10) 違法な民間組織の名義で活動する行為。
- (11) 法律や行政規制で禁止されたその他の内容を含む行為。

5.2.3.2 他人の名誉権、肖像権、知的財産権、商業秘密などの合法的権利を侵害する内容を公開、送信、配布、保存する行為。

5.2.3.3 事実をねじ曲げたり、真実を隠して他人を誤導または欺く行為。

5.2.3.4 広告情報やスパム情報を公開、送信、配布する行為。

5.2.3.5 その他、地元の法律および規制に違反する行為。

5.2.4 Beibo Intelligent Technology の許可なく、ユーザーはクラウドサービス内で広告を公開したり、商品を販売する商業活動を行ってはならない。

5.3.1 Beibo Intelligent Technology は、ユーザーが上記の使用規範に違反しているかどうかを認定し、その認定結果に基づき、ユーザーの使用許可を中止または終了させるか、またはその他の契約に基づく制限措置を取ることができます。

5.3.2 ユーザーが使用許可ソフトウェアを利用して公開した情報が、違法または他人の合法的権利を侵害している、または本契約に違反している場合、Beibo Intelligent Technology はそれを直接削除します。

5.3.3 ユーザーが上記の使用規範に違反して第三者に損害を与えた場合、ユーザーは自らの名義で独立して法的責任を負い、Beibo Intelligent Technology がそのために損失や費用を被らないようにしなければなりません。

5.3.4 ユーザーが法的規定や契約に違反し、Beibo Intelligent Technology が損害を被った場合、または第三者から請求を受けた場合、または行政機関から罰則を受けた場合、ユーザーはその損失や費用(合理的な弁護士費用や調査証拠費用を含む)を Beibo Intelligent Technology に賠償しなければなりません。

六、違反時の責任

Beibo Intelligent Technology は、ユーザーの行為がクラウドサービス契約条項に合致しているかどうかを判断する権利を有し、ユーザーが関連する法律、規制、本契約、または関連ルールを違反したと認めた場合、その違反の重大性に応じて、ユーザーに対し通知なしで以下の措置を取ることができます:違反情報の削除、制限、中止、クラウドサービスの使用終了、ユーザーの法的責任追及、または Beibo Intelligent Technology が適切と判断するその他の処理措置。これにより Beibo Intelligent Technology が損失を被った場合(第三者からの請求や行政機関からの罰則を含むがこれに限らない)、ユーザーはすべての責任を負うものとします。

七、サービスリスクおよび免責事項

7.1 ユーザーがクラウドサービスのパッケージ期限前に自らバックアップを取らなかったことによりデータが消失した場合やその他の損失が発生した場合、Beibo Intelligent Technology は一切の責任を負いません。

7.2 Beibo Intelligent Technology は現在の技術を基にサービスサポートを提供しています。Beibo Intelligent Technology はクラウドサービスが中断なく動作することやエラーがないことを保証せず、クラウドサービスのすべての欠陥を修正することを保証せず、またクラウドサービスがユーザーのすべての要求を満たすことを保証しません。これにより生じる結果について、Beibo Intelligent Technology は一切責任を負いません。

7.3 ユーザーが第三者による通信回線の故障、技術的問題、ネットワーク、コンピュータ端末機器の故障、システムの不安定性やその他の不可抗力による原因で被ったすべての損失について、Beibo Intelligent Technology および提携先は責任を負いません。

7.4 クラウドサービスは、他の多くのインターネットクラウドサービスと同様に、ユーザーの原因、ネットワークサービスの品質、社会的環境などの要因により、さまざまなセキュリティ問題に影響される可能性があります。たとえば、他者がユーザーの情報を悪用して現実世界で嫌がらせをする場合、ユーザーがインストールした他のソフトウェアやアクセスしたウェブサイトには「トロイの木馬」などのウイルスが含まれており、ユーザーの端末機器の情報やデータの安全が脅かされ、その結果クラウドサービスの正常な使用に影響を与えることがあります。ユーザーは情報セキュリティ

およびユーザーの資料の保護意識を高め、パスワードの保護を強化する必要があります。そうしないと損失や嫌がらせを受ける可能性があります。

7.5 Beibo Intelligent Technology は、事業の発展および調整の自由を確保するため、クラウドサービスの変更または中断を通知なしに行う権利を有しています。Beibo Intelligent Technology がサービスの変更や中断を行った場合、ユーザーまたは第三者に対して責任を負うことはありません。

7.6 法律および規制で明確に規定されている場合を除き、Beibo Intelligent Technology は、クラウドサービスおよびそれに関連する技術や情報の安全性、効率性、正確性、信頼性を最大限に確保する努力をしますが、現有の技術に制限されるため、Beibo Intelligent Technology はこれを保証できないことをユーザーは理解するものとします。

7.7 ユーザーは以下のいずれかの状況に起因または関連する人身傷害または付随的、間接的な経済的損害賠償(利益損失、資料損失、業務中断による損害賠償やその他の商業的損害賠償を含むがこれに限らない)について、すべて自己責任で負担することに同意するものとします：

- (1) クラウドサービスの使用または使用しなかったこと。
- (2) 第三者によるクラウドサービスの不正使用またはユーザーデータの変更。
- (3) ユーザーがクラウドサービスを使用して行った行為に伴う費用や損失。
- (4) ユーザーがクラウドサービスについて誤解したこと。
- (5) Beibo Intelligent Technology の責任によらないクラウドサービスに関連するその他の損失。

7.8 ユーザーは、Beibo Intelligent Technology が司法機関、監督機関、または事業上の理由に基づき、ユーザーに対するクラウドサービスの全体または一部を一時停止、中断、または終了する権利を有することに同意し、これに対して Beibo Intelligent Technology は責任を負いません。

7.9 ユーザーは、Beibo Intelligent Technology がクラウドサービス内のデータ保存の安全性を商業的に合理的に確保する努力をするが、完全な保証は提供できないことを理解し、Beibo Intelligent Technology はクラウドサービスにおけるデータの削除、保存、またはバックアップの失敗に対して責任を負わないことに同意するものとします。

日本国内のユーザーがクラウドに保存したデータは、日本に近い第三国(例:シンガポール)にあるサーバーに保存され、中国国内のサーバーには転送されません。また、中国政府からの開示請求の対象は中国国内ユーザーのみであり、日本国内から登録されたユーザーの情報は開示対象外です。

八、知的財産権に関する声明

8.1 Beibo Intelligent Technology はクラウドサービスの知的財産権の権利者です。クラウドサービスに関するすべての著作権、商標権、特許権、営業秘密などの知的財産権およびクラウドサービスに関連するすべての情報内容(文字、画像、音声、動画、図表、インターフェースデザイン、ページレイアウト、関連データや電子文書を含むがこれに限らない)は、現地の法律および相応の国際条約によって保護されており、Beibo Intelligent Technology がこれらの知的財産権を有しています。

8.2 Beibo Intelligent Technology の書面による同意なしに、ユーザーは商業目的または非商業目的で自ら、または第三者に対して上記の知的財産権を実施、利用、譲渡することはできません。Beibo Intelligent Technology は、上記の行為に対する法的責任を追及する権利を留保します。

九、未成年者の利用規約

9.1 ユーザーが 18 歳未満の未成年者である場合、保護者の監督と指導のもと、かつ保護者の同意を得て、本契約を読んでクラウドサービスを利用する必要があります。

9.2 未成年者ユーザーへの特別な注意事項:

9.2.1 青少年はクラウドサービスを利用する際、保護者の監督と指導のもと、適切にネットワークを学び、仮想空間に依存することなく、良好なインターネット習慣を養うべきです。

9.2.2 青少年ユーザーは「全国青少年ネットワーク文明規約」を遵守する必要があります:

(1) インターネットを有効に学習に活用し、有害情報を閲覧しない。

- (2) 誠実かつ友好的に交流し、他人を侮辱したり欺いたりしない。
- (3) 自己防衛意識を高め、ネット上で安易に会うことを避ける。
- (4) ネットワークセキュリティを守り、ネットワークの秩序を乱さない。
- (5) 心身の健康に良い影響を与え、仮想空間にのめり込まない。

十、契約の変更

10.1 Beibo Intelligent Technology は、必要に応じて本契約条項を変更する権利を有します。契約条項に変更があった場合、変更後の契約条項は関連ページに公開されます。変更内容に同意できない場合、ユーザーはサービスを自発的に解約する必要があります。ユーザーがサービスを引き続き使用する場合、契約条項の変更を受け入れたものとみなされます。

10.2 Beibo Intelligent Technology および提携会社は、必要に応じて提供する有料サービス、料金基準、料金方法、サービス料金およびサービス条項を変更する権利を有します。Beibo Intelligent Technology および提携会社は、変更や変更に関する通知をユーザーに最大限の努力で電子メールやその他の方法で行います。

十一、適用法および紛争時に関する解決に関して

11.1 本契約条項の効力および解釈は、原則として中華人民共和国本土の法律に準拠します。関連する法律規定がない場合は、国際商業慣行および/または商業慣行に準拠します。ただし、日本国内におけるクラウドサービスの利用については、日本の法令（特に消費者契約法、個人情報保護法等）を優先的に適用するものとします。また、日本国内において本サービスの利用に関連して紛争が発生した場合、当社は日本の裁判所における解決手続にも応じる用意があるものとします。

11.2 本契約の締結地は、安徽省合肥市高新技術開発区です。

11.3 ユーザーと Beibo Intelligent Technology は、クラウドサービスに関して発生した紛争については、双方が協議して解決することに合意します。協議が成立しない場合、いずれかの当事者は本契約締結地の管轄権を有する裁判所に訴訟を提起することができます。

十二、その他

12.1 Beibo Intelligent Technology は、電子メール、SMS、ウェブページのお知らせ、または Beibo Intelligent Technology が適切と考える方法で、ユーザーにサービス条項の変更、サービスの変更、その他重要な事項を通知します。Beibo Intelligent Technology が上記のいずれかの方法でユーザーに通知を送信した後、ユーザーが 3 日以内に書面で異議を申し立てない場合、新しい通知内容を受け入れたものとみなされます。

12.2 ユーザーがクラウドサービスの特定のサービスを利用する際、そのサービスには別途契約や関連する業務ルール(以下「個別契約」と総称)が存在する場合があります。ユーザーはそのサービスを利用する前に、関連する個別契約を読み、同意する必要があります。

12.3 本契約の公開開始日は 2024 年 10 月 30 日です。

12.4 本契約のすべての条項のタイトルは読みやすさのためのものであり、実際の意味を持たず、本契約の解釈の根拠として使用することはできません。

12.5 本契約の条項が、いかなる理由であれ一部無効または執行不能となった場合でも、その他の条項は有効であり、双方に拘束力を持ちます。